



来年10月に
オープン予定
だよ

市民ホール (代替施設)の概要

芸術文化活動の停滞を最小限に

これまで市民会館は、市内のほかの施設ではカバーできない需要に応える役割を果たしてきたため、長期間の閉館は芸術文化活動や市民活動に大きな影響を及ぼします。そこで、建て替えの間に利用できる代替施設を建設することになりました。

財政負担抑制のためにリース方式を採用

代替施設を早急に建設しつつ経費節減を図るため、「リース方式」という手法を採用しました。これは、民間事業者が施設を建設し、市がリース料金を支払って利用するというもの。リース期間は6年6カ月で、期間終了後には、この建物は市の所有となります。賃借料金は旧市民会館を維持するために掛かっていた経費(年約3億円)と同程度の予定です。

代替施設完成予想図



代替施設の市民ホールと
いいます！
お役に立てるよう
頑張ります！

代替施設の完成予想図。鉄骨造の地上4階建てで、客席数約1,500の大ホールや楽屋、会議室、飲食店、売店などを備えたものになる



市民ホール(代替施設)の大ホールの利用申し込みについては、生涯学習推進課☎211-3871へお問い合わせください。
※会議室の利用申し込み時期については、あらためてお知らせします。



新しい市民会館へ

今後の流れ

新しい市民会館は、平成27年度からの開館を目指しています。その規模や設備などを決めていくに当たり、市は、ホール設計や芸術文化の専門家、学識経験者などから成る「市民交流複合施設検討委員会」を発足。市民の望む施設像や、主たる利用者の考えを把握しながら、将来を見据えた新しい市民会館づくりを進めていきます。

皆さんの声を聞かせてください

新しい市民会館づくりには、市民の皆さんの声が欠かせません。今後、公開ヒアリングやパブリックコメントなどを通して皆さんの意見をいただきながら進めていきます。この機会にぜひ参加して、一緒に新しい市民会館をつくっていきましょう。

誰でも気軽に
使えるものに
してほしいな

わたしも
参加
するわ



新しい市民会館づくりに参加しよう!

公開ヒアリング 12/1(土)

検討委員会が直接市民の皆さんの意見を伺う場。希望する方に、要望や提言を發表していただきます。

提言は

- 1 市民交流複合施設の在り方
- 2 施設の運営・管理などの在り方
- 3 施設を核にした都心まちづくりの在り方

をテーマとしてお願いします。



参加
してね!

発言・傍聴希望の方は申し込みが必要です。(→詳細は30☎)

ホームページで情報を提供しています
▶ www.city.sapporo.jp/kikaku/downtown